

第18回 とっておきの音楽祭2018

・開催概要

2018年6月3日(日)
 ストリート演奏：午前10時30分～午後5時30分(予定)
 フィナーレ：午後5時30分～午後7時(予定)
 会場：仙台市市民広場・定禅寺通り・勾当台公園・一番町四丁目商店街・ぶらんど～む一番町商店街・サンモール商店街・せんだいメディアテーク1F オープンスクエア・仙台駅前 など約30ステージ

・広告ご協力をお願い

とっておきの音楽祭は、市民ボランティアが、企業や個人からの広告のご協力と市民の皆さまの寄付で運営・開催しています。趣旨をご理解いただき、ご支援・ご協力をお願い致します。
 「広告ご協力」の募集要項につきましては、事務局にお問い合わせくださるようお願いいたします。

・実行委員・当日ボランティア募集

音楽祭の企画・準備そして当日の運営など年間を通して活動する実行委員を常時募集しています。また音楽祭の当日ボランティアも募集しています。一緒に音楽祭を創りませんか。



・各地のとっておきの音楽祭開催情報 (H30.2月 現在)

新たに大阪府で2カ所、とっておきの音楽祭が始まります。

- 3/18 (日) オハイエくまもと とっておきの音楽祭 (熊本県熊本市)
- 4/21 (土) 兵庫・篠山とっておきの音楽祭 (兵庫県篠山市)
- 4/22 (日) とっておきの音楽祭 in あんなか (群馬県安中市)
- 5/3 (祝) とっておきの音楽祭 in かのや (鹿児島県鹿屋市)
- 5/20 (日) とっておきの音楽祭 in ひらかた (大阪府枚方市)
- 5/27 (日) **初開催** とっておきの音楽祭 in りんくう大阪 (大阪府泉佐野市)
- 5/27 (日) とっておきの音楽祭 in Machida (東京都町田市)
- 10/21 (日) **初開催** とっておきの音楽祭 in 堺 (大阪府堺市)

※詳しくは各団体ホームページ等をご確認ください

ご支援のお願い

NPO 法人とっておきの音楽祭の活動は、皆さまからのご寄付・会費によって支えられています。この活動が積極的に継続していくことができますように、活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援いただけますようお願い申し上げます。

・寄付のお願い

寄付金は1年を通して募集しております。「寄付申込書」がございますので、事務局にお問い合わせくださるようお願いいたします。

・法人会員 入会のお願い

当法人の活動の趣旨をご理解いただき、会員として、参加・支援いただきますようお願いいたします。申込書は、事務局にございます。

正会員 (総会において 表決権があります)	個人様 1口 年額 3,000円
	企業・団体様 1口 年額 10,000円
賛助会員 (総会において 表決権がありません)	個人(一般)様 1口 年額 2,000円
	個人(学生)様 1口 年額 1,000円
	企業・団体様 1口 年額 10,000円

*口数に上限はございません。

会費納入先

- 七十七銀行 県庁支店 (普) 5467837
口座名 特定非営利活動法人とっておきの音楽祭
- 郵便振替口座 記号番号 02290-8-89191
口座名 特定非営利活動法人とっておきの音楽祭

きくち

独り言

第2回定禅寺ストリートジャズフェスティバルの実行委員になり、副実行委員長、事務局長を経て、2000年にとっておきの音楽祭実行委員会を立ち上げた。この26年間、生業・本業が何かを時々忘れて走り続けている。気が付けば、妻も二人の息子も、さらに息子の嫁さんたちも実行委員になっていた。これほどまでに惹きつける音楽祭だが、「自分は何のために」「どこへ」という自問に納得のいく答えはまだ出ない。でもフィナーレで「オハイエ」に囲まれると、ちよっぴり涙がこぼれ、「さあ、やるか!」となる。生涯の盟友たちにも出会えた。不思議な歌だ。

オハイエ コミュニケーション

Vol. 1

2018年2月発行

オハイエをいつまでも

またまた「オハイエ」を使ってしまいました。そもそもは音楽祭のテーマソングのタイトルです。実行委員が中心となり設立した『NPO 法人オハイエ・プロダクツ』。音楽祭ドキュメンタリー映画のタイトルも『オハイエ!』『オハイエ!2』、ワークショップから生まれた打楽器バンドは『オハイエ・カホン隊』と、これぞという時に登場するネーミングが「オハイエ」です。

作詞・作曲をしたあんべ光俊さんの造語で、「オハヨー」と「イエー!」を合わせた、なんとも素敵な響きです。

「オハイエ」が私たちにとって特別な言葉となったのは、2001年10月8日です。ただ1度だけの開催となるはずの「とっておきの音楽祭」、そのフィナーレのラストでした。あちらこちらで音楽祭のフラッグが翻り、ステージも観客も一緒になり「オハイエ」の大合唱が続きます。喜びにあふれた顔、満面の笑顔、心が解き放たれた顔が会場全体を包んでいました。今まで味わったことのない興奮が伝わってきます。永遠に続くかのようなエネルギー。確かに、あの瞬間、僕たちの心の中で、なにかが動き出したのです。「オハイエ」のメロディーが後片付けの最中も翌日もそして何日も延々と頭の中で響いています。

1か月後の11月13日は最後の例会となるはずでした。しかし、実行委員全員は、「来年もやろう」「続けられる限り、この音楽祭は開催する」と決議したのです。継続したいという思い、意思には様々な要因を挙げられますが、あの時の「オハイエ」が極みだと信じています。それが原点であり、僕たちのエネルギー、だから正念場には「オハイエ」が登場します。

あれから17年後、NPO 法人オハイエ・プロダクツと、とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI が統合して、NPO 法人とっておきの音楽祭となりました。法人化の目的はとっておきの音楽祭を安定的に継続するため、そして「心のバリアフリー」に向けて積極的に活動するためです。

これまで多くの皆さまのご支援、ご協力で音楽祭を開催してることができました。あらためて御礼申し上げます。法人化することにより、さらに責任は重く、活動内容も多様化してきます。

新たなステージへと踏み込みました。この会報もそのひとつです。あの日あの瞬間の「オハイエ」を初心として、会報のタイトルにもその思いを込めました。ご支援をいただいている皆様に活動内容をご報告するとともに、音楽祭の仲間たちの交流の場ともなるようにしたいと考えております。

これからも皆様の熱いご支援、ご協力をなにとぞよろしくお願い致します。

NPO 法人とっておきの音楽祭
理事長 菊地昭典



特定非営利活動法人とっておきの音楽祭

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3-6F TEL/FAX022-265-0980

mail: info@totteokino-ongakusai.jp 公式サイト: http://totteokino-ongakusai.jp/

NPO 法人としておきの音楽祭



活動基本方針

- ☆活動目的である「心のバリアフリーを実現するための活動」と「障害のある人・子ども、高齢者などの社会的自立の支援」を中心とした活動を展開していきます。
- ☆仙台で開催する「とっておきの音楽祭」を主催し、運営・開催を安定的に継続していきます。
- ☆「表現活動サポート事業」を定期的に行い、障害のある人・子ども、高齢者などの表現活動を日常に行える場づくりを行います。

活動内容

- ☆とっておきの音楽祭 主催・運営
- ☆障害のある人・子どものアーティスト活動サポート 表現ワークショップ開催 / ワークショップ講師派遣 / ドラムサークル
- ☆障害のある人への理解を深めるイベント、ライブ、コンサート開催—とっておきの音楽祭キャラバン（出前コンサート）などの主催 / 行政、他団体との協働、助成事業
- ☆全国とっておきの音楽祭ネットワーク化
- ☆障害のある人・子どものアーティスト、パフォーマー育成

主な活動 2017年1月～12月

☆TOGETHER ACTION PROJECT= TAP
 仙台市市民協働事業提案制度「表現活動による障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業
 2016年12月16日～3月19日



☆とっておきの音楽祭全国協議会 準備ミーティング
 6月3日



☆とっておきの音楽祭 2017
 6月4日



☆バリアフリーふれあいおもちゃ博 in 福島
 みんなの楽しい演奏会 ワークショップ&発表会
 5月14日～7月30日
 出演者・講師派遣



☆水の森キッズクラブ・表現ワークショップ
 7月26日
 講師派遣

☆TOGETHER ACTION PROJECT= TAP2
 仙台市協働事業
 9月17日～11月3日



☆イーハトーヴとっておきの音楽祭りおか
 9月24日
 ステージ運営協力

☆とっておきの音楽祭 in Machida
 10月15日
 ステージ運営協力

☆手話で遊ぼうワークショップ in 東二番丁小学校
 11月29日
 講師派遣

☆バンクミケルセン記念賞受賞パーティー
 12月7日

☆「せんだいほろ酔い寄付キャンペーン」
 12月1日～16日
 寄付先に参加

皆さまに支えられ、2017年、ふたつの賞を受賞しました。あらためて御礼申し上げます。

バンクミケルセン記念賞 受賞

ナチス占領下のデンマークでのレジスタンス活動で強制収容所に収容された体験を経たバンクミケルセン氏が提唱した「ノーマライゼーション」。障害者や高齢者が他の人々と等しく当たり前に生活できる社会こそが通常の世界という理念で、社会福祉の基本理念となっています。
 デンマーク政府により正式に認可された「バンクミケルセン記念財団より、「ノーマライゼーションの理念を多様性をもって率先実現したこと」を認められ、10月26日（木）に授与式が行われました。これまで欧米では16個人・団体、日本では7個人・団体が受賞しています。

平成29年度 みやぎ社会貢献大賞 受賞

主催者の一般財団法人愛知揆一福祉振興会の募集要項には「大賞のめざすもの」として、「団体の日頃の活動が独創性を有し、かつ社会を明るく元気にする効果があり、広く県民に感動を与えることに称賛と期待を込めて贈呈するもの」とあり、総評ではその規模の拡大化と継続さらに全国に動きが発展していること、「みやぎが全国に誇る市民活動」という評価をいただきました。今年2月2日に、「出前表彰」が当事務局で行われました。型通りの表彰式でなく、表彰者と受賞者が狭い事務局のテーブルに肩寄せあって座り、和気あいあいの雰囲気の中で談笑。厳かというより楽しく、この大賞の意味の深さを実感しました。

「オハイエ」に出会うまで あんべ光俊

1999年5月、仙台に引っ越してきた。早速、ベースキャンプ作りを開始。なんのことはない、居心地の良い飲み屋さんを見つけるということだ。薫風に誘われるがまたどり着いたのが当時、国分町の広瀬通り寄りであったNかし屋。親方のWさんに仙台に面白い人はいるかなあ〜と訊くと、いるとも!!(どっかで昔聞いたね)。親方が素早く関係方面へ電話してくれて、あつという間に奥の小上がりがいっぱいになった。普通にコンパクトに集まらないよ、などと感心しながら顔ぶれを見回すと、ミュージシャン、脚本家、PA エンジニア、イベント制作者など、皆自由業で基本一匹狼の面々だ。ぎこちなく挨拶を交わすものの、類は友を呼ぶ。すぐに打ち解けて楽しく飲み会が始まった。

宴の日からしばらくして脚本家の菊地昭典さんからお声かけがあって、ある音楽祭開催の相談があるという。それが「とっておきの音楽祭」だった。

僕は音楽祭テーマの制作とフィナーレのプロデュースを担当。テーマはうまく発音できない人でも歌えるように全部母音で歌詞を作ろうとしたが、これは頓挫した。しばらく呻吟を続けていたらワークショップに出かけた名取の特別支援学校で一人の少女がヒントをくれた。ダウン症のYさん、彼女のとびっきりの笑顔に触れた瞬間、これだと思った。笑顔の反対側にあるのは無表情。→モアイ像→イースター島→ラパヌイ王国。一番ができた。次は二番だ。みんな違ってみんないい。甘いりんごも酸っぱいりんごもとくれば又三郎だ。笑顔のように大切なもの、雨や風や雪や花や君やお日様のように。これは目の不自由な方も感じ取れるもの。彼女から教わったことをそのまま歌にした「オハイエ」は現在、音楽祭の広がりに合わせて全国18都市の会場で歌われるようになった。

フォークロック・アーティスト
 NPO 法人とっておきの音楽祭相談役

とっておきの音楽祭テーマソング

オハイエ

作詞・作曲 あんべ光俊

ラバ・ヌイの国のモアイ像にきいた
 「ワシもたまにゃ口を開き笑ってみたいものだ」と
 神様がくれた素敵な贈り物
 雨や風や雪や花や君やお日様のように

おはよう a・ha・ha こんにちは u・fu・fu
 Yeh o・ho・ho um a・ha・ha Yeh o・ho・ho
 oh・ha・yeh

ジパングの国に北風が吹いた
 甘い林檎も酸っぱい林檎もマタサブロも飛んでこい
 どどど どどど鼓動 不思議の輝き
 雨や風や雪や花や君やお日様のように

おはよう a・ha・ha こんにちは u・fu・fu
 Yeh o・ho・ho um a・ha・ha Yeh o・ho・ho
 oh・ha・yeh

おはよう a・ha・ha こんにちは u・fu・fu
 Yeh o・ho・ho um a・ha・ha Yeh o・ho・ho
 oh・ha・yeh

おはよう a・ha・ha こんにちは u・fu・fu
 おはよう a・ha・ha こんにちは u・fu・fu



音楽祭は2001年の全国障害者スポーツ大会に合わせて、その文化版を開催しようと企画されたもので、コンセプトは障害のある人たちと共に外に連れ立って、音楽を楽しむというもの。障害のある人たちがたくましく生きる姿にできるだけ多く触れてもらい、理解を深めてもらう。それが心のバリアフリーに繋がる、との考え。

実はそれまでも何度か福祉イベントに参加させていただいたことがあって、その度に関係者や身内だけが集う、そんな内向きな内容に少し疑問を感じていたので、この企画は、すんと腑に落ちた。